

## 令和2年度とちぎ夢ファール実績報告会 質疑応答

団体名	質疑応答
とちぎ楽笑一門会	<p>【質問】「練習6回」「指導3回」「PR活動1回」とあるが、ユーチューブ等のWebを利用しての発表はできなかったのでしょうか。</p> <p>【回答】メンバーの年齢層が高く、Webの知識が乏しかった為、ユーチューブ等の実用に届かなかったが、今後チャレンジしていきたいと思います。</p>
	<p>【質問】これからの展望で、「WEBを活用して」とありますが、その後どのくらい取り組まれたか教えてください。</p> <p>【回答】現在、撮影方法、編集方法、アップのやり方等を指導してもらっています。</p>
	<p>【質問】本団体は発表の活動がないと意味がないと思います。コロナ対策を早急に願います。</p> <p>【回答】イベント実施の緩和に伴い、今後発表の場を増やしていきます。</p>
国府地区ルピナスの郷づくり実行委員会	<p>【質問】国府地区内には国府南小学校以外に国府北小学校があり、何故、国府北小の参加が得られなかったのでしょうか。</p> <p>【回答】国府南小学校には、以前から学校、児童、及び地域有志で組織する「緑を守り隊」という団体があります。この団体から令和1年から活動に参加させてほしいとの要請があり、また、栽培圃場が学校に隣接していたこと等もあり一緒に活動することにしました。国府北小学校の参加については、同校の意向等も確認しながら検討していきます。</p>
	<p>【質問】国府南小学校の子供たちは継続して参加されてるのでしょうか。</p> <p>【回答】国府南小の子どもたちには、今後も播種、除草、採種等に参加して頂きます。そのことにより「心豊かな子供たちの育成」に寄与したいと思います。心豊かな子供たちが地域に溢れることは、地域の宝になっていくと思います。</p>
	<p>【質問】地域の居場所や集いの場づくりになる事業なので、長く続けてください。</p> <p>【回答】開花の時期に限定されますが、圃場を各種団体の花見会場として開放する事により、ルピナスの素晴らしさを見て頂くと共に、地域住民の交流を深めたいと思います。このことは以前より計画しておりましたが、コロナ感染拡大防止のため2年間中止となっています。今年こそは何とかしたいとの思いです。</p>

<p>日本の山百合を守る会</p>	<p><b>【質問】</b> イノシシの食害を防止するため防護柵を設置したが、後日不許可となり解体したとのことですが、その理由を教えてください。</p> <p><b>【回答】</b> 地主さんの承認が得られませんでした。</p>
<p>ふまねっと運動 39 (サンキュー) クラブ</p>	<p><b>【質問】</b> 植栽先を錦着山に変えたとのことですが、今後の活動の予定はどのような形を目指していくのでしょうか。</p> <p><b>【回答】</b> 栃木市内の公園に許可を頂いて山百合の植栽活動を行います。</p>
<p>ふまねっと運動 39 (サンキュー) クラブ</p>	<p><b>【質問】</b> ご自身（メンバー）の地元で、ご近所に声掛けし、空き地等で開催することは難しいでしょうか。ラジオ体操のグループのように気軽に集まれるようになると事業が広がるのではないのでしょうか。</p> <p><b>【回答】</b> ふまねっと運動普及へのアドバイスありがとうございます。ネットの仕様が室内用であることと、運動中の転倒防止の観点から、地面の凹凸等を極力避けたいことから、空き地等屋外での開催は難しいと思います。高齢者サロン等少人数でも気軽に開催できるよう、今後の活動を工夫していきたいと考えております。</p>
<p>コドモノミカタねっとわーく</p>	<p><b>【質問】</b> 毎回の参加人数はわかりますか。</p> <p><b>【回答】</b> 7月—19名、8月—17名、9月—18名、10月（視聴会）—65名、11月—10名、12月—11名、1月—13名、2月—18名に参加していただきました。</p>
<p>コドモノミカタねっとわーく</p>	<p><b>【質問】</b> 悩みを持つ人を孤立させないように、これからも繋がりを築けるよう期待しています。</p> <p><b>【回答】</b> ありがとうございます。私たち自身が悩んでいるときに繋がることによって助けられてきたように、悩みを持つ人に寄り添い、繋がりを築けるように活動を続けていきたいと思っております。</p>
<p>栃木県立栃木農業高等学校 (グリーンバンクとちぎ)</p>	<p><b>【質問】</b> 学校の強みを生かした活動は素晴らしいと思います。</p> <p><b>【回答】</b> 今後も地域に貢献できるような活動に取り組んで参りますのでご支援・ご協力いただければ幸いです。</p>

<p>合戦場の知名度を 全国区にする会</p>	<p><b>【質問】</b> 反響が大きく問い合わせが増えたとありますが、評判（内容に対する意見等）はどうか。</p> <p><b>【回答】</b> 令和2年度の冊子について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・合戦場について理解することができた</li> <li>・次作を期待します。</li> <li>・合戦場の偉人日立製作所創業者小平浪平翁についてもっと詳しく知りたい。</li> <li>・今まで合戦場を宣伝した人って記憶にないので、全国区になるよう頑張ってください。というか、テレビ新聞でもう全国区ですね。</li> <li>・もっと栃木市を巻き込んで宣伝すべき以上のようなお声がありましたので、令和3年度では、「栃木市の偉人知られざる小平浪平翁とその人」を作成しました。</li> </ul>
<p>傾聴ボランティアひだまり</p>	<p><b>【質問】</b> コロナ禍で活動場所に苦労しているものと思います。訪問以外の方法など新たな取り組みなどありましたら教えてください。</p> <p><b>【回答】</b> 新型コロナウイルス感染拡大の影響で、高齢者施設への訪問など、活動ができない状況が続きました。新たな活動の方法を模索し、電話やオンラインでの傾聴も検討いたしました。しかし、ネット環境の整備面の問題や、「傾聴は直接お会いして話すことが大切だ。」等の傾聴に対する会員のそれぞれの思いもあるため、実践には至っていないのが現状です。</p> <p>コロナ禍で思うように活動ができない今、傾聴に興味や関心を持っている方へ向けた養成講座を開催いたします。広報誌やチラシで宣伝をし、また、人と関わる機会の多い民生委員には、定例会にて傾聴ボランティアの活動紹介や講座案内をしました。できることから少しずつ再開できれば良いなと思います。</p>
<p>とちぎの山車祭り伝承会</p>	<p><b>【質問】</b> コロナ禍で催し物が中止になり、地域のつながりや伝統文化を継続していくことが難しくなってきましたので、活動を長く続けていただければと思います。</p> <p><b>【回答】</b> 本年度の「とちぎ秋まつり」は、コロナのために中止となりましたが、祭り関係者の士気の低下を防ぎ、伝統を維持するために「とちぎの人形山車展示」と、お囃子連の競演の企画を開催しました。行政の皆様の協力により、感染対策をし、来客の皆様（約3,500名）にご覧いただきました。新聞、テレビ等でも取り上げていただき、栃木の文化を楽しんでいただけたと思います。</p> <p><b>【質問】</b> 若きお囃子連の育成は「秋の山車祭」を継続するためには必須であり、頑張してほしい。</p> <p><b>【回答】</b> コロナのために、集密を避けるために全体練習ができない、練習会場が使用できないという話を聞きます。しかし、技術を維持するために工夫し、苦心しているお囃子連は少なくありません。「お囃子は、山車まつりの華」です。山車会館前での公開練習を開催させていただくことで、多くの方々にお囃子の魅力に触れていただければと考えています。</p>

<p>劇団笑碗 (げきだんエーワン)</p>	<p><b>【質問】</b> 講習会、練習会はしっかりできた様子。やはりイベントへの参加、施設訪問を実施して本団体の存在をアピールしてください。コロナ対策を早急に考え、外での発表会を早急に開催してほしいです。</p> <p><b>【回答】</b> ご意見ありがとうございます。ご指摘のとおり、引き続きイベント、施設訪問を模索しています。10月に過去訪問した施設6か所、自治会老人会2か所、婦人会などに問い合わせをしましたが、いずれも引き続きコロナの状況を見てとのこと、訪問希望は、多いにあるとのことでした。</p> <p>3月29日、他の団体との合同発表会を企画しました。引き続き訪問先、イベントへの参加を検討いたします。</p> <p>現在「妙昌寺」嘉右衛門町の施設を借用、2回/月定例練習をしています。</p> <p>いつでも参加できるよう準備をしているところです、なお今年度は訪問の機会がない事を予測して、補助金を遠慮させていただきました。</p>
<p>ネットワークとちぎ</p>	<p><b>【質問】</b> 展示場の3家は少ないのではないのでしょうか。市、空き店舗所有者、若き起業家等へもっと働きかけてほしいと思います。</p> <p><b>【回答】</b> ご指摘のとおり、働きかけが少なかったと思います。今後、より積極的に空き店舗所有者、若い皆さんに協力を依頼していきたいと思います。また、地域についても、大通りだけでなく、重伝建地区にも広げて声かけをしていきたいと思います。アドバイスありがとうございました。</p>

栃工高スカイベリージャム  
チーム

【質問】参加者からの生の声や反応が分かるようであれば教えてください。

【回答】講座後の実施したアンケート結果を示します。（市内某小学校 2021 年 10 月実施分）

●内容はどうでしたか？ おもしろかった 10 人/ 普通 0 人/ つまらなかった 0 人

●内容は難しかったですか？ 簡単 4 人/ 普通 4 人/ 難しかった 2 人

●説明はどうでしたか？ 良くわかった 10 人/ 普通 0 人/ わからなかった 0 人

●動画はわかりやすかったですか？

わかりやすかった 9 人/ 普通 1 人/ 分からなかった 0 人

●キーボード操作は大変でしたか？ 簡単 5 人/普通 5 人/ たいへんだった 0 人

●楽しかったですか？ 楽しかった 10 人/ つまらなかった 0 人/ どちらでもない 0 人

●もっとやりたいですか？ やりたい 10 人/ やりたくない 0 人/ どちらでもない 0 人

●スカイベリージャムはどうでしたか？

よかった 10 人/ 悪かった 0 人/ どちらでもない 0 人

欲しいですか？ ほしい 10 人/ いらぬ 0 人/ どちらでもない 0 人

作ってみたいですか？ 作りたい 9 人/ 作りたくない 0 人/ どちらでもない 1 人

●また参加してみたいですか？

参加したい 10 人/ 参加したくない 0 人/ どちらでもない 0 人

<参加児童の感想文>

●車を動かすプログラムが楽しかったです。ランプを早くカチカチさせるのが面白かったです

●内容はおもしろくて、わかりやすかったです。●今日で、プログラミングについてもっと良

くわかりました●壁にぶつからないように動かせるのが面白かった●LED を信号機のように

光らせることができるのが楽しかった●すごく楽しかったです。キーボードを使って操作する

のがすごいなと思いました。またやってみたいなと思いました●今回車を動かすのが楽しか

かったです。ローマ字を打ってランプが光るのがとても面白かったです●キーボードで打つだけ

で、ランプが光ったり動いたりするのがすごいなと思いました。プログラミングは色々な仕組

みがあって楽しいし面白かったです●難しかったけれど、完成すると楽しかったし、おもしろ

いなと思いました。また違いプログラミングもやってみたいなと思いました。教えていただき

ありがとうございました●分かりやすく説明して下さったので楽しく受けることができました

●わかりやすい説明をして下さったので楽しく受けることができました。これは応用

し、様々なものに使われていることを知り、プログラミングは便利だなと思いました。ありが

とうございました●将来、車屋さんなので、この体験を忘れたくないです●僕もスカイベリ

ージャムを買って今日、教わったことをやりたいです。

栃工高スカイベリージャム  
チーム

<礼状> (市内某小学校長より)

(冒頭部 略)

先日のプログラミング出前授業に際しましては、大変お世話になりました。キーボードの基本操作から始まり、ロボットプログラミングまでを段階を踏んでご指導くださり、まさに筋道の通った授業の流れに、こどもたちも混乱や迷いを持つことなく、活動することができました。自ら入力したプログラムで明かりが付いたり、ロボットが動いたりすることができました。また、高校生が講師をとなつて教えてくださったことは、近い将来、児童たちが出会うであろう進路先の選択について考えるきっかけにもなったのではないかと考えています。複数の角度から体験豊富な出前授業となり、本当にありがとうございました。同封したのは、つたないながらも児童たちが授業後に書いた感想です。高校生の皆様ともお読みいただき、プログラミング学習に満足した気持ちと高校生の活躍に対する憧れの思いをくみ取っていただけましたら幸いです。

(以降 略)

その他の小学校での講座後のアンケート結果も、本校ホームページ「スカイベリージャム」ページの中で各講座実施報告の中で公開していますので、御覧ください。

[http://www.tochigi-edu.ed.jp/tochigikogyo/nc2/?page\\_id=212#katsudou](http://www.tochigi-edu.ed.jp/tochigikogyo/nc2/?page_id=212#katsudou)

**【質問】** 学校の強みを生かした活動は素晴らしいと思います。

**【回答】** ありがとうございます。自校で開発したオリジナル機器「スカイベリージャム」を使った高校生をメンタ（主体）としたプログラミング出前授業は、全国でも類を見ない本校ならではの活動と自負しております。この活動自体が、「SkyBerryJAM」として商標登録®が認定されています。また、今秋には、講座実施累計回数が50回を超え、12月には60回目の講座を予定しています。今後は、ばらまいている種や苗（この活動）を、各小学校内で自発的に水や肥料をあたえ育てていただき（プログラミングの学習が芽生え）、再びおいしい果実（プログラミングの楽しさ）を味わっていただけることを期待して、この「スカイベリージャムレシピ活動」（プログラミングの楽しさを広める活動）を続けたいと思っています。

<p>栃木県立栃木農業高等学校 農業環境部環境活動班</p>	<p><b>【質問】</b> 学校の強みを生かした活動は素晴らしいと思います。 <b>【回答】</b> 今後も専門的な学びの成果を地域へと還元するために、様々な地域課題解決へと取り組みたいと思っています。</p>
<p>特定非営利活動法人 自然史データバンクアニマ net</p>	<p><b>【質問】</b> 学校へ行けない児童は何名参加されましたか。また、2回以上参加した児童はいましたか。 <b>【回答】</b> 年間35名ほど参加がありました。ほとんどのお子さんが2回以上のリピーターとなっています。</p> <p><b>【質問】</b> 7月以降、COVID-19対策はどのようにしたのか、さらに具体的に教えてください。 <b>【回答】</b> 参加当日、ご家庭での検温などご両親にお願いをし、目視でわからなくても体調不良が見られた時は、お休みをお願い致しました。こちらでは、使用するイス・机・文具類の消毒を徹底し、室内での活動の時は冷暖房を入れてたとしても窓を全開にし、換気を十分に行っていました。</p>